

器具名	給水栓等	口径 (mm)	給水負荷単位		栓数	計	備考	器具名	給水栓等	口径 (mm)	給水負荷単位		栓数	計	備考
			専用住宅	その他							専用住宅	その他			
大便器	洗浄弁	25	6	8			注1、注2	浴槽	湯はり機能付湯沸器	20	1	-			注4
"	洗浄タンク・ボールタップ	13	1	2				シャワー		13	1	4			
給水管付大便器	洗浄弁	13	1.5	3				和風浴室一式	浴槽・シャワー・洗面(大便器洗浄タンク含)	13	3	-			13mm水栓のみとする
簡易水洗大便器	洗浄タンク・ボールタップ	13	0.5	0.5				洋風浴室一式	大便器洗浄タンク含む	20	6	-			
小便器	洗浄弁	13	1.5	3				"	大便器洗浄弁含む	25	10	-			
"	洗浄タンク・ボールタップ	13	1	2				湯沸器	貯湯式(減圧弁口径20)	13	0.5	1			
"	小便水栓	13	0.5	-				"	貯湯式(減圧弁口径25)	20	1	1.5			
洗面器		13	1	2				"	瞬間式	13	0.5	1			注5
手洗器		13	0.5	1				"	"	20	1	2			
事務所用流し		13	-	2			注2	太陽熱温水器	ボールタップ	13	0.5	-			
調理場流し		13	-	3				車庫・散水	給水栓	13	1.5	3			注6
"		20	-	5				"	"	20	3	5			
台所流し		13	2	-			注3	池	"	13	1.5	3			
洗濯流し	給水栓・湯水混合水栓・シャワー	13	2	3				ウォータークーラー		13	0.5	0.5			
"		20	3	-				食器洗浄機		13	0	1.5			
掃除流し		13	2	3				自動製氷機	空冷式	13	0	0.5			
"		20	3	4				浄水器		13	0	-			注8
洗髪流し		13	-	2			注2	歯科ユニット		13	-	0.5			
浴槽		13	2	4				自動販売機		13	-	0.5			
"		20	3	6				その他							
"	湯はり機能付湯沸器	13	1	-			注4	合計							

注1: 専用住宅においては、トイレを多数箇所設けた場合でも設置する器具の最大値とする。注2: 専用住宅以外の同一器具並列設置については、2個目から1/2加算とする。注3: 2槽式で2栓並列設置するときは3とする。注4: 浴槽に直接給湯又は給水できる湯水混合水栓等が設置されている場合は、加算しない。注5: 単独給湯栓又は元止め式湯沸器のとき加算する。注6: 専用住宅においては、3栓まで1栓とみなす。共同住宅及び店舗付住宅は、専用住宅とみなす。注7: 上記以外の器具は別途協議すること。注8: 浄水器については専用住宅については加算しない。その他については別途協議すること。

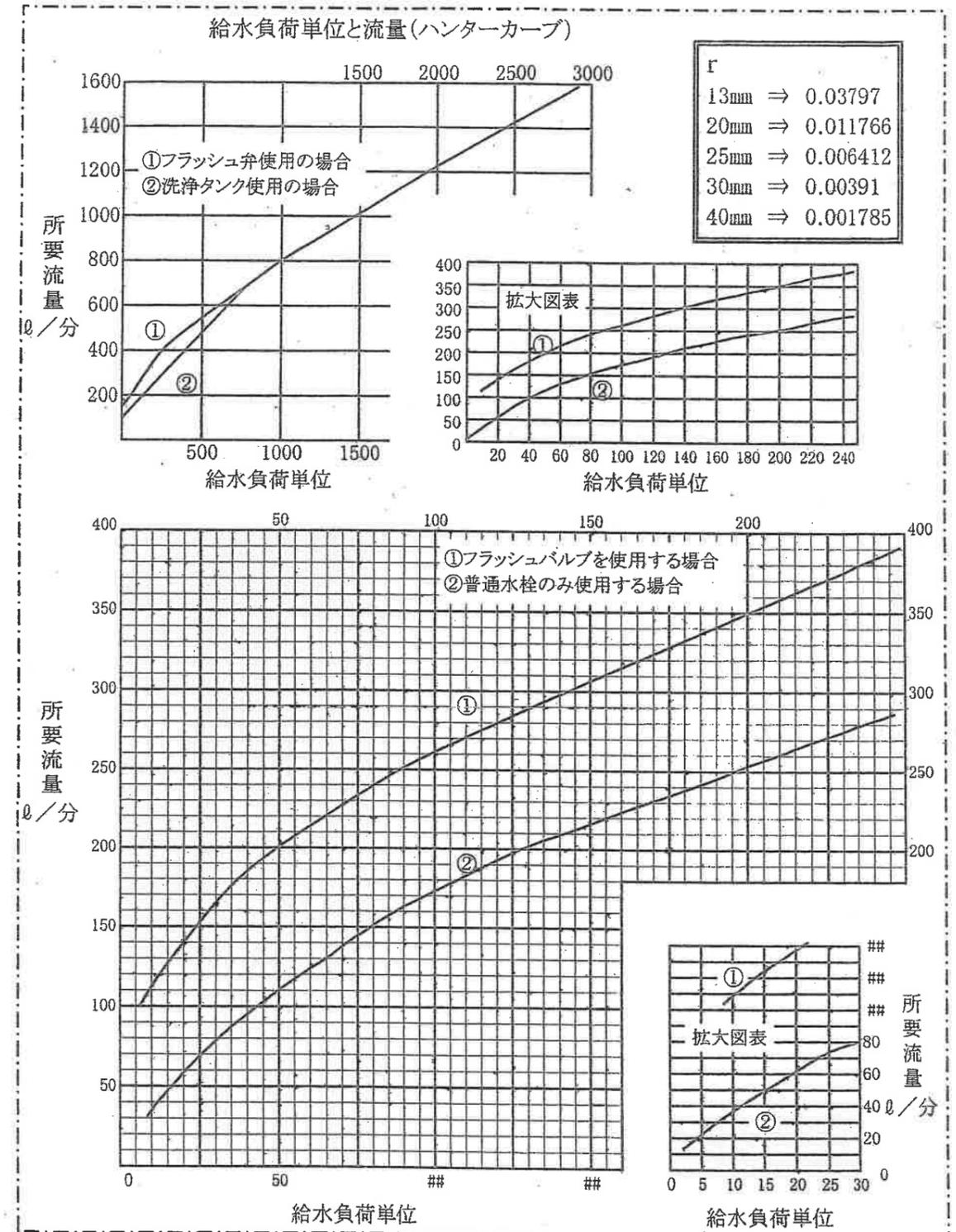
器具損失水頭の換算長

(mm)	13	20	25	40	50
分水栓	1.5	2.0	3.0		
止水栓	3.0	8.0	10.0	25.0	30.0
メーター	4.0	7.0	11.0	28.0	35.0
90°エルボ	0.6	1.0	1.3	2.2	2.2
チーズ・直流	0.2	0.2	0.3	0.5	0.6
チーズ・分流	0.9	1.3	1.5	2.1	3.0
給水栓	3.0	8.0	8.0	-	-
ストップ弁	3.8	5.0	6.0	7.5	9.2
スリース弁	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5
ボールタップ	4.0	8.0	11.0	20.0	26.0
逆止弁	1.2	1.6	2.0	3.1	4.0
異径接合	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

ハンターカーブにより所要流量 Q = Q / 分

仮定口径 d: 設計水量による $d = \left(\frac{\quad}{3.472} \right)^{0.37} \times 10 = \quad \text{mm} \Rightarrow \quad \text{mm}$

延長 $l =$ 実長 $l_1 +$ 換算長 $l_2 =$ \quad m
実長 $l_1 =$ \quad m (\quad の区間)
換算長 $l_2 =$ \quad m
分岐 $\times =$ \quad m 給水栓 $\times =$ \quad m
止水 $\times =$ \quad m 弁 $\times =$ \quad m
メーター $\times =$ \quad m 異接合 $\times =$ \quad m
エルボ $\times =$ \quad m
チーズ $\times =$ \quad m
換算長合計 = \quad m



◎ ϕ 50mm以下

$h = (r \times Q)^{1/0.57} \times l = (\quad \times \quad \text{分})^{1.7544} \times \quad \text{m} \approx \quad \text{m}$

本管の動水圧実測地値平均 kg/cm^2 . 平成 \quad 年 \quad 月 \quad 日 \quad 時頃測定
(消火栓、配水管、給水管)

設計水頭 (\quad) $\text{kg/cm}^2 \times 0.95 \times 10 \approx \quad \text{m}$

管末の水頭	口径	設計水頭	本管EL	損失水頭	管末EL	管末の水頭
(\quad mm)	+	\quad m	+	\quad m	-	\quad m = \quad m